

2024年3月改訂(第1版)

貯法：室温保存

有効期間：3年

日本標準商品分類番号	872649
------------	--------

	MS温シップ「タカミツ」
承認番号	20700AMZ00767000
販売開始	1996年8月

鎮痛・消炎温感パップ剤

サリチル酸メチル・*d*L-カンフル・トウガラシエキス配合外用剤

MS温シップ「タカミツ」

MS onshippu「TAKAMITSU」

2. 禁忌(次の患者には投与しないこと)

2.1 本剤に対して過敏症の既往歴のある患者

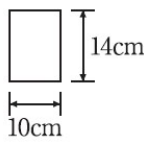
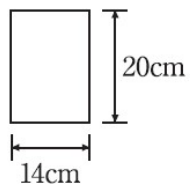
3. 組成・性状

3.1 組成

販売名	MS温シップ「タカミツ」
有効成分	膏体100g(700cm ²)中 サリチル酸メチル 1.0g <i>d</i> L-カンフル 0.5g トウガラシエキス 0.165g
添加剤	ポリアクリル酸部分中和物、濃グリセリン、D-ソルビトール液、カルボキシビニルポリマー、モノラウリン酸ソルビタン、ヒマシ油、カオリン、ポリビニルアルコール(部分けん化物)、エデト酸ナトリウム水和物、メタケイ酸アルミン酸マグネシウム、カルメロースナトリウム、乾燥水酸化アルミニウムゲル、酒石酸

3.2 製剤の性状

販売名	MS温シップ「タカミツ」
性状	淡黄赤色～淡赤褐色の特異な芳香のある膏体を不織布に展延し、膏体表面をプラスチックフィルムで被覆した成形パップ剤である。
サイズ	20g(140cm ²) 40g(280cm ²)

外形		
識別コード	MS-HT	MS-HT

4. 効能又は効果

下記における鎮痛・消炎

捻挫、打撲、筋肉痛、関節痛、骨折痛

6. 用法及び用量

1. 表面のプラスチック膜をはがして、患部に貼付する。
2. 1日1～2回使用する。

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

9.5 妊婦

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ使用すること。シクロオキシゲナーゼ阻害剤(経口剤、坐剤)を妊婦に使用し、胎児の腎機能障害及び尿量減少、それに伴う羊水過少症が起きたとの報告がある。

9.7 小児等

- 9.7.1 小児等を対象とした臨床試験は実施していない。
- 9.7.2 乳幼児には刺激が強すぎる可能性がある。

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には使用を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.2 その他の副作用

	頻度不明
過敏症	発赤、発疹、腫脹

14. 適用上の注意

14.1 薬剤使用時の注意

14.1.1 使用部位

- (1) 損傷皮膚及び粘膜には使用しないこと。
- (2) 湿疹又は発疹の部位には使用しないこと。

(3)眼又は眼の周囲には使用しないこと。

14.1.2 使用時

(1)汗をかいたり、皮膚がぬれている場合は患部を清潔にふいてから使用すること。

(2)入浴後直ちに使用しないよう注意すること。

(3)入浴の30分以上前にはがすこと。

(4)本剤に触れた手で、眼、鼻腔、口唇等の粘膜に触れないよう注意すること。

18. 薬効薬理

18.1 作用機序

サリチル酸メチル等により抗炎症作用、鎮痛作用が確認されている。トウガラシエキスによる温感刺激も確認されている。

18.2 抗炎症作用

ラットにおける毛細血管透過性亢進抑制作用、急性ラット後肢足蹠浮腫抑制作用、熱炎症抑制作用、アジュバント関節炎抑制作用、モルモットにおける紫外線紅斑抑制作用による抗炎症作用などの実験において抗炎症作用が認められた^{1),2)}。

18.3 鎮痛作用

マウスにおけるD'Amour-Smith法、ラットにおけるRandall & Selitto法による鎮痛作用などの実験において鎮痛作用が認められた。^{1),2)}

19. 有効成分に関する理化学的知見

19.1 サリチル酸メチル

一般的名称：サリチル酸メチル(Methyl Salicylate)

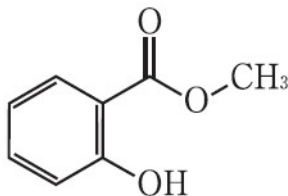
化学名：Methyl 2-hydroxybenzoate

分子式：C₈H₈O₃

分子量：152.15

性状：無色～微黄色の液で、強い特異なにおいがある。エタノール(95)又はジエチルエーテルと混和する。水に極めて溶けにくい。

化学構造式：



沸点：219～224℃

19.2 *d,l*-カンフル

一般的名称：*d,l*-カンフル(*d,l*-Camphor)

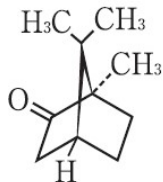
化学名：(1*RS*, 4*RS*)-1,7,7-Trimethylbicyclo [2.2.1] heptan-2-one

分子式：C₁₀H₁₆O

分子量：152.23

性状：無色又は白色半透明の結晶、結晶性の粉末又は塊で、特異な芳香があり、味はわずかに苦く、清涼味がある。エタノール(95)、ジエチルエーテル又は二硫化炭素に溶けやすく、水に溶けにくい。室温で徐々に揮散する。

化学構造式：



及び鏡像異性体

融点：175～180℃

19.3 トウガラシエキス

一般的名称：カプサイシン（トウガラシエキスの主成分）

化学名：(E)-N-[(4-Hydroxy-3-methoxyphenyl)methyl]-8-methyl-6-nonenamide

分子式：C₁₈H₂₇NO₃

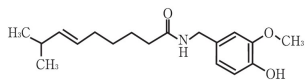
分子量：305.41

性状：

トウガラシエキス：褐色～赤褐色の軟エキスで、特異なにおいがあり、味はトウガラシ特有の苛烈な辛味がある。

カプサイシン：白色の結晶で強い刺激臭がある。

化学構造式：



20. 取扱い上の注意

使用残りの薬剤は袋にもどし、口をしめ密閉して直射日光や高温の場所を避けて保存すること。

22. 包装

1kg：(20g×5枚)×10

10kg：(20g×5枚)×100

10kg：(40g×5枚)×50

23. 主要文献

1) 岩倉泰一郎 他：基礎と臨床. ; 12(3) : 534, 1978

2) 岩倉泰一郎 他：薬理と治療. ; 9(8) : 3157, 1981

24. 文献請求先及び問い合わせ先

株式会社三和化学研究所 コンタクトセンター

〒461-8631 名古屋市東区東外堀町35番地

TEL 0120-19-8130

26. 製造販売業者等

26.1 販売元

株式会社三和化学研究所

名古屋市東区東外堀町35番地

26.2 製造販売元

株式会社タカミツ

名古屋市北区上飯田東町4の68の1